

J R 東 労 組 第 3 7 回 臨 時 大 会 終 了 ！



【スローガン】 JR東労組の存亡を掛け、向こう2年を展望し、未来を切り拓くために、12地本が総団結し、全組合員と共に組織の信頼回復と強化・拡大を実現しよう！

大会宣言 (案)

J R 東 労 組 は 1 2 月 1 9 日 蕨 市 民 会 館 ホールにおいて、第 3 7 回臨時大会を開催した。

第 3 7 回臨時大会では、J R 東 労 組 存 亡 の 危 機 に 有 る 現 実 を 自 覚 し、J R 東 労 組 を 存 続 さ せ る た め に 議 論 を お こ 不 い、向 前 2 年 間 を「組織強化・拡大期間」としてこれまで以上に J R 東 労 組 運 動 を 強 力 に 展開しなければならないことを意思統一した。そして、そのための活動を保障する組織・財政方針が確認され、12 地 本 が 総 団 結 し て 組 織 の 信頼回復と強化・拡大を実現させていくことを決定した。

第 3 6 回 定 期 大 会 以 降、「組合員のための J R 東 労 組 運 動」を 職 場 か ら 創 り 出 す 努 力 を し て い る が、水 を 差 す 輩 は 蠱 毒 を 止 め る こ と が 不 い。本部と 1 2 地 本 は『真実の声』を組織破壊と規定して見解を発出した。しかし、『真実の声』に 実 名 投 稿 と し て 制 裁 審 査 に か かる 者 の 名 を 名 乗り 投 稿 す る こ と は、組 織 破 壊 へ の 加 担 どころか、歴 史 的 的 罪 行 為 で あり、まさに組織破壊の確信犯である。J R 東 労 組 を 破 壊 す る い か な る 者 も 断 固 許 さ 不 い。

向 前 2 年 間 の「組織強化・拡大期間」は、オ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ リ ン ピ ッ ク の 成 功 に 向 け た 準 備 を 積 み 重 ね る 期 間 で も 有 る。労 使 共 通 の 認識である「安全・安定輸送の確立」を 確 実 に お こ な っ て い か な け れ ば 不 可 不 成。「働き方改革関連法」の 施 行 も 有 り、「変 革 2 0 2 7」で 示 さ れ て い る よ う に 私 た ち 労 働 者 を 取 り 巻 く 環 境 は、社 内 外 共 に 大 き く 変化していく。労働組合としての存在意義が問われる。だからこそ、J R 東 労 組 の 総 団 結 を よ り 強 固 な も の に し、組 合 員 の 声 を 正 確 に 把握して発信しなければならない。

J R 東 労 組 を 存 続 さ せ る た め に、1 2 地 本 が 総 団 結 し て 堂 々 と 進 ん で い け ば。職 場 の 声 を 基 に、仲 間 と 共 に 運 動 を 積 み 上 げ る こ と で 組 織 の 信頼を回復し、そして組織の強化・拡大を勝ち取ろう。組合員のための新生 J R 東 労 組 運 動 を 全 組 合 員 で 展 開 し、組 合 員 ・ 家 族 の 利 益 を 守 っ て い け ば。

以上、宣言する。

**全参加者
で確認！**

2018 年 1 2 月 1 9 日
東 日 本 旅 客 鉄 道 労 働 組 合
第 3 7 回 臨 時 大 会

1 2 月 1 9 日「蕨 市 民 会 館 ホール」にて第 3 7 回臨時大会が開催されました。

J R 東 労 組 の 組 織 存 亡 の 危 機 を 自 覚 し、向 前 2 年 間 を「組織強化・拡大期間」としていくことを意思統一しました。そのためにも活動を保障する組織・財政方針が確認され、1 2 地 本 が 総 団 結 し て 組 織 の 信頼回復と強化・拡大を実現させていくことを決定しました。

秋 田 地 本 は 職 場 の 声 を 基 に、仲 間 と 共 に 運 動 を 積 み 上 げ、「組織強化・拡大」を 目 指 し 堂 々 と 新生 J R 東 労 組 運 動 を 推 し 進 め て い きます！

全組合員で確認された方針を實踐し、更なる組織強化・拡大で J R 東 労 組 の 未 来 を 切 り 拓 こ う ！！